

マレーシア華人協会(MCA)の新執行部 新総裁派と前総裁派が勢力二分：役員略歴

マレーシア与党連合「国民戦線(BN)」の構成党である「マレーシア華人協会(MCA：下院7議席)」は12月下旬、大敗を喫した5月総選挙後初めての年次総会を開催し、リョウ新総裁を中心とする新執行部(任期：2013～16年)を選出した。BN内で華人社会を代表するMCAだが、華人票の大部分を同じ華人系の野党「民主行動党(DAP：下院38議席)」に奪われて、党存続の危機に直面している。新執行部に対して、ナジブ首相らBN首脳から早急の党改革を通じた党勢の立て直しが切望されているが、そのためには、これまで不毛ともいえる党内抗争を続けてきたリョウ新総裁派とチュア前総裁派の真の和解と相互協力が不可欠である。

第60回MCA年次総会は、12月21～22日の日程で首都クアラルンプールの党本部で開かれ、初日には全国からの代議員2,352人が投票する中央委員会役員選挙が実施された(以下、役職名は当時)。

【総裁選】現職のチュア・ソイレク元保健相が総選挙での大敗の責任をとって出馬せず、リョウ・ティオンライ副総裁(前保健相)、ガン・ピンシウ総裁補(前副青年スポーツ相)、オン・ティーキアット元総裁(元運輸相)の3氏で党トップの座を争った。結果は、1,186票を獲得したリョウ氏が、チュア総裁派からも距離を置く「中間派」のガン氏(1,000票)を辛くも破って当選。振り返り争ったオン氏は160票に止まった。

【副総裁選】リョウ派のウィー・カシオン青年部長(前副教育相)が1,480票を得て、チュア派の دونالد・リム・シアンチャイ総裁補(前副財務相：927票)との一騎打ちを制した。

【総裁補選】4ポストに対して9人が立候補したが、リョウ派からホウ・コックチュン前副高等教育相(1,475票)とチュー・メイフン元女性部長(1,230票)、チュア派からリー・チーリョン前副内相(1,642票)とチュア・ティエヨン前副農業・農業関連産業相(1,343票)がそれぞれ当選した。

【中央委員選】定数25に対して58人が立候補し、リョウ派10人、チュア派11人、「中間派」4人が当選した(総裁補と中央委員については、両派の間で役員選挙前に合意された「和解計画」に基づき両派の立候補者数などを調整したため、当選者数は両派でほぼ勢力を二分する結果となった)。

このように、新執行部は、リョウ新総裁と(リョウ派の)ウィー新副総裁ともに代議員の圧倒的な支持を得たわけではなく、総裁補と中央委員のポストはリョウ派とチュア派がほぼ同数を獲得した。この勢力の拮抗が、それ故に両派の和解と相互協力を不可避のものとするのか、それともMCAの「お家芸」ともいわれる内紛を固定化あるいは激化させるのか。

新執行部には、MCAが華人社会の支持をこれ以上失わないようにまったなしの党改革遂行が求められている。

【人物データ・ファイル】

マレーシア華人協会(MCA)の新執行部 (任期：2013～16年)

■総裁 President

リョウ・ティオンライ【廖中業】Datuk Seri Liow Tiong Lai



▼データ：【公職】下院議員・(前)保健相【年齢】52歳(1961年10月13日生まれ)【生地】マラッカ州ジャシム【宗教】仏教【学歴】マレーシア国民大学(UKM)卒(優等、理学士：栄養学)/マラヤ大学経営学修士号(MBA)【経歴】[89年](リム・アーレク)人的資源相報道官/[96年]人的資源省政務官/[99年総選挙]下院議員に初当選(以後、連続当選)/[2006年2月](アブドゥラ政権)副青年スポーツ相/[08年3月]保健相/[09年4月](ナジブ政権)保健相(再任)(-13年5月)/[13年5月総選挙]下院議員に再選(4期目：ベントン選挙区)(-現在)【党務】[1981年]MCA入党/[86年]MCA本部研究員/[2005年]青年部長/[08年]総裁補/[09年12月]総裁補を辞任/[10年3月](臨時役員選挙)副総裁に選出/[13年12月21日]総裁に選出(-現在)【家族】リー・スンロー(李善如：Datin Seri Lee Sun Loo)夫人との間に2男1女。

■副総裁 Deputy President

ウィー・カシオン【魏家祥】Datuk Dr Wee Ka Siong



▼データ：【公職】下院議員・(前)副教育相【年齢】45歳(1968年10月20日生まれ)【生地】マラッカ州ジャシム【宗教】仏教【学歴】マレーシア工科大学(UTM)卒(土木工学)/(シンガポール)南洋工科大学修士(交通工学)/UTM博士(交通計画)【経歴】輸送コンサルタント/[2004年3月総選挙]下院議員に初当選(以後、連続当選)/[08年3月](アブドゥラ政権)副教育相/[09年4月](ナジブ政権)副教育相(再任)(-13年5月)/[13年5月総選挙]下院議員に再選(3期目：アヤーヒタム選挙区)(-現在)【歴任】[1999年]国家経済諮問協議会(NECC)委員(-2000年)/[07年]マレーシア資格機構(MQA)理事(-09年)【党務】[1992年]MCA入党/[2002年]ジョホールバル(JB)支部青年部長/[05年](中央)青年部書記長/[08年10月]青年部長(無投票選出)/[13年12月21日]副総裁に選出(-現在)【家族】リム・ハ

イエン(林海燕 Datin Lim Hai Ean)夫人(弁護士)との間に1男1女【横顔】客家系。マレー語、英語、マンダリン(北京官話)いずれも流暢に話す。

■第一(筆頭)総裁補 1st Vice-President

リー・チーリョン〔李志亮〕Datuk Lee Chee Leong



▼データ：【公職】非議員・(前)副内相【年齢】56歳(1957年10月22日生まれ)【生地】ペラ州イポー【宗教】仏教【学歴】(英)西イングランド大学卒(文学士)【経歴】[1990年]ペラ州議会議員に当選、ペラ州行政参事会メンバー(州政府閣僚に相当)/[2008年3月総選挙]下院議員に初当選(ペラ州カンパル選挙区)/[09年4月](ナジブ政権)副外相/[10年6月]副内相(-13年5月)/[13年5月総選挙]落選【党務】中央委員(総裁理事会委員)/クダ州連絡委員長兼カンパル支部長(-現在)/[13年12月21日]第一総裁補に選出(-現在)【家族】カレン(Datin Karen Lee Sieng Shuen)夫人との間に4女。

■第二総裁補 2nd Vice-President

ホウ・コックチュン〔何国忠〕Dr Hou Kok Chung



▼データ：【公職】非議員・(前)副高等教育相【年齢】50歳(1963年生まれ)【生地】ジョホール州クルアン【学歴】マラヤ大学(UM)卒/UM修士/(英)ロンドン大学東洋アフリカ研究学院(SOAS)博士【経歴】[1991年]マラヤ大学(UM)講師(中国研究)/[2001年]UM東アジア研究科長/UM中国研究所(ICS)所長/[2008年3月総選挙]下院議員に初当選(クルアン選挙区)、(アブドゥラ政権)副高等教育相/[09年4月](ナジブ政権)副高等教育相(再任)(-13年5月)/[13年5月総選挙]落選【党務】[2010年]中央委員/[13年12月21日]第二総裁補に選出(-現在)。

■第三総裁補 3rd Vice-President

チュア・ティーヨン〔蔡智勇〕Chua Tee Yong



▼データ：【公職】下院議員・(前)副農業・農業関連産業相【年齢】36歳(1977年生まれ)【生地】ジョホール州【学歴】経営学修士(MBA)【経歴】会計士/政府系企業最高財務責任者(CFO)/[2008年3月総選挙]下院議員に初当選/[10年6月](ナジブ政権)副農業・農業関連産業相(-13年5月)/[13年5月総選挙]下院議員に再選(2期目：ジョホール州ルビス選挙区)(-現在)【党務】[13年12月21日]第三総裁補に選出(-現在)【家族】子供3人【横顔】チュア・ソイレク前MCA総裁の息子。2010年、副大臣に抜擢された時にはチュア総裁(当時)による縁故主義人事との批判が出た。

■第四総裁補 4th Vice-President

チュー・メイフン〔周美芬〕Datin Paduka Chew Mei Fun



▼データ：【公職】非議員・(元)副女性・家族・共同体開発相【年齢】49歳(1964年生まれ)【経歴】[1999年総選挙]下院議員に初当選/[2004年3月総選挙]下院議員に再選(2期目：スラン

ゴール州プタリジャヤウタラ選挙区)、女性・家族・共同体開発省政務官/[08年3月総選挙]落選/[09年4月]上院議員に任命(-10年4月辞任)、副女性・家族・共同体開発相(-10年4月辞任)【党務】[2008年10月]女性部長(10年4月辞任)/[13年12月21日]第四総裁補に選出(-現在)【横顔】「セックスビデオ・スキャンダル」で一度は「失脚」したチュア・ソイレク氏が2010年3月にMCA総裁に選出された時には、上院議員・副大臣・党女性部長のポストすべてから辞任して抗議の意を表明した。

■書記長 Secretary-General

オン・カチュアン〔黄家泉〕Datuk Seri Ong Ka Chuan

党運営の実務を司る現職(書記長は総裁任命ポストであり、1月2日付けで人事が発令された。リョウ総裁派ではなく「中間派」といえるが、チュア派に睨みが効かせられるベテラン政治家であり実力者。オン・カティン元MCA総裁(在任：2003~08年)の実兄。

▼データ：【公職】下院議員・(元)住宅・地方政府相【年齢】59歳(1954年5月29日生まれ)【生地】ペラ州レンゴン【学歴】マラヤ大学卒(文学士)【経歴】華人系学校教師/[1986年]ペラ州議会議員(4期：-99年)/[2004年3月総選挙]下院選で落選/[08年3月総選挙]下院議員に初当選(以後、連続当選)、[3月19日](アブドゥラ政権)住宅・地方政府相(-09年4月)/[13年5月総選挙]下院議員に再選(3期目：タンジュン・マリム選挙区)(-現在)【党務】[1978年]MCA入党/[05年]MCA書記長/[08年]中央委員(ペラ州連絡委員長)/[14年1月2日]書記長に任命(-現在)【家族】チャン・ベンチュー(Datin Chan Beng Choo)夫人との間に2子。

【備考】

■MCA 青年部長(第五総裁補待遇)

Youth Chief(5th Vice-President)

チョン・シンウーン〔張盛聞〕Chong Sin Woon

12月19日選出。【年齢】39歳【歴任】MCA青年部教育局長

■MCA 女性部長(第六総裁補待遇)

Women Chief(6th Vice-President)

ヘン・セイキー〔王賽之〕Datuk Heng Seai Kie

12月19日選出。【年齢】48歳【歴任】上院議員/副情報通信・芸術文化相/副女性・家族・社会開発相/MCA女性部事務局長

(アジア・リンケージ 勝田 悟)

